

今後の汚水処理のあり方に関する検討会

有識者等委員会について

1. 趣旨

今後の汚水処理のあり方の検討にあたって、専門的知識を有する学識経験者等から意見等を伺うために設置する

2. 体制

○3省政務官の出席のもとで委員会を開催

○委員は5名とする

○議論推進役として座長をおく

○国土交通省下水道部、環境省浄化槽推進室・水環境課、農水省農村整備官を事務局とする

○必要に応じて、上記委員以外の有識者等に委員会への出席を適宜要請する

3. 具体的な進め方

○委員会の進め方

- ・今後の汚水処理のあり方に関する検討会（以下、「検討会」）で実施したアンケートをふまえて論点を整理し、各論点について委員からのご意見を伺う
- ・併せて、必要に応じて自治体等からもヒアリングを行う
- ・委員等からの意見及びヒアリング内容については、適宜とりまとめ、「検討会」において、今後の汚水処理に関する政策等を取りまとめるにあたっての参考資料とする

4. スケジュール

- ・今後、月1回程度を目途に有識者等委員会を開催する

今後の汚水処理のあり方に関する検討会 有識者等委員
について

○座長

岡田 光正 広島大学大学院工学研究科 教授

○委員（五十音順）

井手 英策 慶応義塾大学経済学部 大学院経済学研究科 准教授

須藤 隆一 東北大学大学院工学研究科 教授 埼玉県環境科学国際センター総長

高橋 強 石川県立大学生物資源環境部 教授

花木 啓祐 東京大学大学院工学系研究科 都市工学専攻教授